

# 「起業家と語る！ 社会実装プラン策定の基本とヘルスケア分野への適用」

ヘルスケア分野の研究者/スタートアップの社会実装支援を目的とするセミナーです。（参加無料）  
第3回は、起業家による社会実装プランの実例紹介をもとにシリアル・アントレプレナーがプラン策定の基本について解説する他、医療機器と創薬でのプラン策定のポイントについて専門家が議論します。  
同分野で研究成果の社会実装を目指している方、これから検討される方も是非ご参加ください。

## 1. 概要

開催日時： 2022年12月20日（火）  
8:00am～9:00am

開催方法： ZOOMオンライン配信

## 2. 対象

大学/研究機関/スタートアップ等で研究成果の事業化を目指す皆さんとその関係者の方。大学、TLO/TTOの皆さん。

## 3. プログラム

8:00 - 8:05

開催の挨拶

福岡県商工部新産業振興課 藤田敏明氏

TBAPの紹介

8:05 - 8:10

8:10 - 8:35

講演 株式会社トニジ 小橋秀長氏

AIFAM Group LLC 青山卓馬氏

「シリアル・アントレプレナーが解説する、社会実装プラン策定の基本 ～起業家の実例紹介と併せて」

8:35 - 9:00

パネルディスカッション パネリスト: 4.登壇者のおとり  
「創薬と医療機器、各分野での社会実装プラン策定のポイント」

## 4. 登壇者（敬称略。登壇者は都合により変更することがあります。）



### 小橋 英長 MD, PhD

博士課程修了後、ハーバード大学スケブス眼研究所のフェロー。帰国後、眼科の臨床医として勤務する傍ら、緑内障の治療促進に寄与する自己測定眼圧計の開発・事業化を目指して株式会社トニジを起業。慶應義塾大学眼科学教室の特任講師並びに同大発ベンチャーである株式会社坪田ラボの上席研究員も勤める。  
・北里大学医療系研究科大学院修了（医学博士）



### 青山 卓馬

シリアル・アントレプレナー。金融機関で投資銀行業務、投資商品開発に従事後、2001年、オルタナティブ投資専門の運用会社（AIFAM Group）をNYで創業。現在、約650Mil（約850億円）を受託運用。再保険証券への投資事業など複数の事業立ち上げ実績を有する。2020年、日本の医薬系大学の研究成果社会実装支援プログラム（TBAP）を組成。  
・MBA (University of Chicago)、MS Health Care Delivery Science (Dartmouth College)



### 森 文隆 PhD

大鵬イノベーションズ、パートナー。03年、大鵬薬品に入社し、創薬研究に従事。創薬企画部門にて、シーズ探索や創薬基盤構築のため大学やベンチャー企業との共同研究推進、アリーステージアセットの導入評価、ポートフォリオ戦略策定をリード。15年にRemiges Ventures (独立系VC)に出向し、Bostonを拠点に創薬ベンチャー投資を担当。19年、大鵬イノベーションズ設立時に同社パートナー。  
・静岡県立大学大学院薬学研究科修了（薬学博士）



### 鈴木 貞史

40年超のビジネスキャリアを通じヘルスケア・ライフサイエンスビジネスにおける国内外での企業経営を経験。協和発酵、Baxter、日本Alconの他、Affymetrix Japan、Bio-Rad Laboratories、Cepheidでは日本法人代表を務める。医薬品、医療機器、臨床診断機器試薬、研究支援ツールなどに関連する内外市場展開の豊富な経験を有する。現在ベルギー本拠のVC、Newton Biocapitalの日本代表。  
・MBA from Kellogg School at Northwestern Univ.

## 4. 申込方法

下記のURLもしくはQRコードから、Peatixでご登録ください。

(<https://fbcap-seminar-202212.peatix.com/>)

事務局宛てE-mail ([info@triplebridge.net](mailto:info@triplebridge.net)) で申し込むこともできます。後日、WebinarのInvitationをお送りします。



（お問い合わせ先）

TBAP事務局

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門清和ビル5F

E-mail : [info@triplebridge.net](mailto:info@triplebridge.net)



福岡バイオコミュニティ

FUKUOKA BIOCMMUNITY

バイオ関連企業・研究機関の一大集積拠点(バイオコミュニティ)形成を目指す『福岡バイオバレープロジェクト』の一環として福岡県内大学等の研究成果の早期社会実装を目指す『福岡バイオコミュニティ・アクセレーションプログラム』が2022年4月にスタートしました。

